

セブンイレブン飯野町店

1 職場体験の自分のテーマ

職場体験を通して日々の行動を素早く行えるようにする。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月11日(火)	店内・駐車場掃除 飲料・食料の品出し	初めてのことが多く色々困ったが、お客様に対する熱意が感じられ、いらっしやいませを大きい声で言おうと心掛けた。
第2日 6月12日(水)	店内・駐車場掃除 飲料・食料の品出し レジ打ち	2日目では品出しに力を入れた。お客様が取りやすいように後ろに溜まっている商品を前に出した。
第3日 6月13日(木)	店内・駐車場掃除 飲料・食料の品出し レジ打ち	最終日には、レジ打ちに力を入れた。作業に慣れて、本格的にレジ打ちをした。客層を選んでボタンを押したりおにぎりを温めたりするのが難しかった。

3 体験・実習内容

1日目は、主に掃除と品出しを行った。最初に挨拶を大きい声で言えるようにした。また、初日でやることがわからなかったから掃除を多めにやった。店内掃除はあまりゴミが落ちていなかった。駐車場掃除はあまり車を停めないところにゴミが多く落ちていた。特にタバコが多いイメージだった。

2日目は、レジ打ちをした。レジにはたくさんのボタンが並んでおり、客層を選んでボタンを押したり商品をスキャンしたりするのが難しかった。また、商品を袋に詰めたりシールを貼ったりした。

3日目は、品出しに力を入れた。今までと同じく、ジュースとアイスを補充した。飲料のラベルが見えるように並べた。アイスは足りないアイスを補充した。綺麗に品出しができたと思う。買い物に来たお客様に「頑張ってるね」と言われてものすごくうれしかった。この体験で人々との関わり大切さを知ることができた。



4 体験・実習の総括と今後

今回の職場体験でお客様と関わり、少し人前でハキハキ喋れるようになったと思う。また、目標に対しては、言われたことをしっかり成し遂げ積極的に、そして素早く行動できるようになったと思う。このような事をこの年齢でやるのが貴重でありそして大切だということが分かった。

セブンイレブン様、このような体験をさせていただき本当にありがとうございました。



福島市立飯野小学校

1 職場体験の自分のテーマ

積極的に行動し、たくさん交流をして仕事について知る

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月10日(月)	・授業補助 (1年・4年) ・清掃	まず慣れることを中心に努力したことと、体育館の清掃をしたこと
第2日 6月11日(火)	・授業補助 (1年・2年・3年・6-1) ・ふれあい集会準備	今年初のプール授業の補助で見学の子を楽しませたこと
第3日 6月12日(水)	・ふれあい集会 (1年) ・授業補助	先生がいない中での授業補助とふれあい集会の企画を実行したこと
第4日 6月13日(木)	・授業補助 (1年・5年) ・ポップ作り	1年生の幼保小交流会で1年生を静かにさせたり並ばせたりしたこと
第5日 6月14日(金)	・授業補助 (5年・6年) ・清掃 ・掲示物作成	6年生に向けて、中学校についての発表をしたこと

3 体験・実習内容

今回私が5日間を通し主に体験したことは、授業補助や清掃、掲示物作成、児童との交流だった。

1日目は初めてのことで緊張で戸惑ってしまうことがあったが、自分達で考えて協力をして行動することができた。1年生の図工の授業補助では、見て教えるだけでなく、一緒に挑戦したり、実演を試みたりして喜ばせることができた。また、予想以上に児童のみならず私に話かけてくれたり、遊びに誘ってくれたりするので、とても嬉しい気持ちになった。

2日目は、初日に比べてテキパキと動くことができた。特にプールの授業補助では、水着を前後逆に着ている子が多くとても大変だったが、見学をしていた2年生の女の子の近くに行き2人でお話しをして楽しませることができた。

3日目は、5日間の中で一番大変な1日だった。この日はふれあい集会が行われ、私達のコーナーを設けていただいていたので、「中学生クイズ」を企画した。あえてどれを選んでも正解の問題を一つ作り、みんなが楽しんでくれるような工夫をしたら、6年生の複数名の子に、「優しいですね。ありがとうございます。」と言われて、とても大きな達成感を感じた。また、伝統がしっかりと受け継がれているのだと感じ、感動した。5時間目の1年生の授業補助では、先生方が6年生の授業を見に行かれていたので、教室にいるのは私と望さんだけだった。前半は静かに自習をしていたが、後半になるにつれて騒がしくなり、喧嘩を始めてしまう子達が続出してしまっても大変で全員の面倒を見ることができなかった。1年生が下校した後は、教室がぐちゃぐちゃだったため、自分から進んで清掃をした。

4日目は幼保小交流会が行われた。1年生のテンションが爆上がりすぎて暴れている子が多く、幼稚園生や保育園生の子達よりも落ち着きがなかったため、きちんと並ばせたり、静かにさせたりするのがとても大変だった。ポップ作りでは、どうしたら私のおすすめの本を小学生に伝えることができるのか考えながら制作をしたため、言葉選びが難しかったが、納得のいくポップを作ることができた。

最終日の5日目は6年生に向けて事前に作成しておいたスライドを交えながら中学校についての発表を行った。みんな真剣に話を聞いてくれたり、私の自学ノートを見て「すごい!!」と言ってくれ、とても嬉しくやりがいを感じた。「1週間ありがとう」と言ってくれる子がたくさんいて涙が出そうになった。最終日は、寂しい気持ちもあったが、全力で取り組むことができた。



4 体験・実習の総括と今後

今回私の5日間の体験は、自分の性格を生かしながら積極的に行動をしたり、自分で考えて行動して児童のみなさんを楽しませたり、仕事をこなしたため、テーマ以上の行動をすることができたと感じられた。1年生は本当にたくさん話かけてくれるため、疲れてしまうことがあったが、1人1人丁寧に話を聞いたり話したりすることができた。



前から「先生は大変な仕事だ」ということはわかっていたが、特に3日目の出来事を体験して身をもって先生の大変さを実感することができた。私は将来、英語の先生になりたいと考えているため、今回の体験はとても貴重で将来の夢が具体的になった。もし、この夢が叶ったら、この体験で学んだ子供達との接し方を思い出しながら仕事をしていきたい。

今回このような体験をすることができたのは、温かく迎えてくださった先生方や児童のみなさんのおかげです。とても楽しく、充実した5日間でした。本当にありがとうございました。

セブンイレブン飯野町志保井店

1 職場体験の自分のテーマ

しっかり学び、お客さんがどのようなことしたら喜ぶか考えながら過ごそう。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月 10日(月)	・レジの手伝い ・栄養ドリンクの品出し	・お客さんがいっぱい来て大変でしたがあいさつをしっかりとしました。
第2日 6月 11日(火)	・冷蔵庫のジュースの補充 ・栄養ドリンクの品出し	・冷蔵庫の中は寒く大変でしたがジュースの補充を頑張った。
第3日 6月 14日(金)	・お掃除 ・カップラーメンの品出し	・品出しや冷蔵庫のジュース補充を頑張った。

3 体験・実習内容

1日目はレジの手伝いや栄養ドリンクの補充を行いました。初日に、レジの手伝いで袋詰めをし、袋の大きさや名前を頑張って覚えました。店長に「お客さんにはしっかりあいさつしよう」と言われていたので意識しました。栄養ドリンクの品出しでは後ろから前につめてからあいたところに補充をしました。

2日目は冷蔵庫の中でジュースの補充をしました。冷蔵庫の中はすごく寒くて僕は「店長さんや従業員さんたちはあたり前のようにしてすごいな」と思いました。

3日目は昨日と同じ冷蔵庫のジュースの補充と掃除をしました。3つの手順があり、覚えるのに時間がかかりました。しっかり隅々まできれいにすることが大変でした。そして、最後にアイスの品出しをしました。どのようにしてアイスを並べるか、考えることに頭を使いました。



4 体験・実習の総括と今後

この三日間自分の目標を達成できたと思います。人との関わりでいつもよりもっと話せるようになったと思えました。そして、セブンイレブンの仕事において一番大切なことは人との関わりということを知ることができました。

この経験を将来にいかせるようこれからも頑張っていきたいです。セブンイレブンの皆さんこれからも頑張ってください。ありがとうございました。



いいの診療所

1 職場体験の自分のテーマ

使用者さんと交流しながら介護の仕事について知る

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月 10日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・水分提供 ・利用者さんとの交流 ・レクリエーション ・体操 ・車椅子体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食配膳 <p>耳が遠くなっている方もいらっしやるので声をかける時はきはきしゃべること。</p>
第2日 6月 11日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・水分提供 ・集団プログラム ・ぶらんたん見学 ・診療所見学 	<ul style="list-style-type: none"> ・体操 ・レクリエーション <p>利用者に笑顔で接するように心がけたこと。</p>
第3日 6月 12日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・水分提供 ・集団プログラム ・脳トレ ・昼食配膳 	<ul style="list-style-type: none"> ・体操 ・レクリエーション <p>利用者との目線を合わせるためにしゃがむこと。</p>
第4日 6月 13日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・水分提供 ・発表会 ・昼食配膳 ・レクリエーション準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション <p>今までのレクリエーションで上手く行かなかったところの改善をすること。</p>
第5日 6月 14日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・水分提供 ・体操 ・脳トレ ・昼食配膳 	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション <p>脳トレのときに困ってる人がいないか見て回って、困っていたら手伝ってあげること。</p>

3 体験・実習内容

診療所では車椅子体験をしました。私は車椅子に乗ったことがなくこの時が初めての車椅子体験でした。車椅子で自走したり、押してあげたり、段差の乗り越え方、坂道の登り下りなど実際にやり、利用者さんの気持ちをみんなで考えました。介護だけでなく医療についても話を聞きました。研修中の先生に心臓や進学についての話なども聞いて、聴診器なども使い音を聞きました。あまり出来ない貴重な体験だったのでとても印象的です。毎日のレクリエーションも三人で協力しながら休憩時間を上手く活用しながら利用者さんに喜んでもらえるように何度も改善しながら診療所の人にも協力してもらい最終日は一番良いレクリエーションが行えました。

いいの診療所では利用者さんの気持ちを最優先にし、なるべく自立した生活ができるように、できる範囲での自由な環境を心がけ、裁縫の好きな方は作ってきた作品を診療所で飾ったり、畑をやるのが好きな人には庭で野菜などを育てられる環境を保護したりしてとても充実していました。私たちは、育てていたじゃがいもを掘らせてもらいました。とても美味しかったです。



4 体験・実習の総括と今後

この体験で私はたくさんのことを学びました。今年は去年と比べて体験日数が多く、勉強になることをたくさん聞いたり体験したりすることができたと思います。診療所では車椅子体験をしたり、薬局に行って薬について話を聞いたり薬や虫除けを作ったり、利用者さんとの交流として植え替えやじゃがいも掘りなどたくさんことをやりました。

この五日間で学んだことから今後は将来に繋がるようにしたいです。診療所は介護のことだけでなく医療施設もあり、様々な職種についても教えて下さったので自分の将来としっかり向き合っていきたいです。



福島民報社

1 職場体験の自分のテーマ

話をきちんと聞き、新聞づくりのポイントを知り、今後の活動に生かす。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月11日(火)	新聞づくり 飯野小学校への取材	表情がよく写る写真を撮ること。 詳しい話を引き出す 質問をすること。
第2日 6月12日(水)	記事を書く グラフィック部様見学	分かりやすい記事を書くための 言葉遣い。
第3日 6月13日(木)	記事仕上げ 見出し・レイアウト 社内見学	一目見て伝わる見出しを 考えること。

3 体験・実習内容

1日目の午前中はDVDなどで新聞ができるまでの講義を受けた。新聞をつくるのは新聞社だけではなく、印刷センターや販売店も関わっていると知った。また、新聞は「正しく・分かりやすく」を大事にされていると知った。午後は、飯野小学校へ取材に行った。そこでは記者の方が使っているカメラをお借りした。そのカメラは重くて持つのが大変だったが、きれいな写真を撮ることができた。先生方などに取材をさせていただいた時は、お話を聞いてもっと詳しい情報を引き出す質問をするのがとても難しかった。

2日目は1日目の取材や体験について実際に記事を書いた。記事を書く際にはいくつかルールがあるようで、漢字は常用漢字を使ったり、表記を統一したりしているようだ。そのおかげで信頼できる新聞になっていると思う。午後にはグラフィック部様へお邪魔した。そちらでは広告のデザインなどをされているようだ。新聞に彩りを加える作業だとおっしゃっていた。POP作りも体験させていただいた。どの情報が大切か考えるのがとても楽しかった。

3日目は記事を完成させて、見出しを考えた。記事の内容をまとめるのは想像以上に大変だった。長すぎると文字が小さくなってしまいうため、短く、でも状況が分かるような見出しをつけるのは本当に難しかった。新聞社の方から見出しは記事に出てきた言葉を使っていることが多いとアドバイスをいただいたことで完成できた。レイアウトするところを目の前で見学させていただき、作業がとても速く驚いた。写真を取り込む時は印刷された紙のバーコードを読み込んでいて興味深かった。最後には社内を見学させていただき、本当に多くの部署から成っていることが実感できた。

4 体験・実習の総括と今後

この3日間は本当に有意義な時間だった。職場体験のテーマを達成できたと思う。新聞づくりは、正しく・分かりやすい記事、見出しを考えることや表記を統一することがポイントだと分かった。自分が3日間かけた記事は、時には1日で完成させないといけないと思うと流石だと感じた。得たことを忘れずに活動に生かそうと思う。

今回の職場体験活動を実現してくださった古川様や吉田様、央戸様、佐藤様並びに福島民報社の皆様に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



いいの認定こども園

1 職場体験の自分のテーマ

保育をする上で大切な事を学び、実行する。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月10日(月)	・保育補助(1歳) ・片付け	表情を見て何をして欲しいのかを読み取ること。
第2日 6月11日(火)	・保育補助(4歳) ・片付け	子供にバレない程度のわざとらしさで演技をして指示を出すこと。
第3日 6月12日(水)	・保育補助(3歳) ・片付け	子供に対して常に笑顔で接して全力で遊んでもらうこと。
第4日 6月13日(木)	・保育補助(5歳) ・片付け	小学校で行う交流会に行く際に危ないところがないか注意し、促すこと。
第5日 6月14日(金)	・保育補助(2歳) ・片付け	遊ぶ時と遊ばないことの緩急をつけさせること。

3 体験・実習内容

今回の職場体験で僕が主に行ったのは、保育補助、おもちゃの後片付けです。特に保育補助は年齢によって違い、1歳は室内遊び、2歳は外(泥)遊び、3歳は遊具遊び、4歳からは自由に遊べてプールも大きくなります。全体を通して一番嬉しかったことは、自分が寝かしつけた子がとても気持ちよさそうに寝ているのを見た時です。そして一番大変だったのは2・3歳のクラスです。1歳と違い言葉は通じても自分の欲に緩急を全くつけられなくどうしようか悩みました。僕が一番好きだった時間は子供が寝た後の掃除や片付けです。子供に邪魔されることもなくおもちゃを綺麗にし片付ける時間はとても快適でした。そしてなんと言っても1歳児はとても可愛かったです。ふらふらになりながらも歩いてくる姿はとても愛らしかったです。木曜日の交流会の行きでは、危険な所がないか注意し、歩行するときは、常に車道側を歩いて無事にこども園に戻れたのでよかったです。子供の頃には気づけなかった先生たちの努力が感じられました。



4 体験・実習の総括と今後

私が職場体験先をいいの認定こども園にした理由は、幼年時代を過ごした場所だからです。当時僕は家よりも幼稚園の方が好きでした。その理由を今回の体験で学びました。それは、先生の存在の大きさでした。先生と居る一日の時間は、親と居るよりも長いです。だからこそ、子供が嬉しい・楽しいという感情を最大に引き出せるように準備をすることが大切だと学びました。そして、保育をする上で一番大切なことは「笑顔を絶やさない」ということを教えていただきました。先生が笑顔でいることで子供が全力で遊ぶことができ、保護者の方が安心して子供を預けられるということを学びました。笑顔を絶やさないことは難しいかもしれませんが、出来無い事ではないので、挑戦してみたいです。今回の体験で学んだことを今後の職業選びに、生かしたいです。



いいの認定こども園

1 職場体験の自分のテーマ

保育士の仕事をたくさん学んで、働くことの大切さを考えて行動しよう。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月10日(月)	外遊び 2歳児	一日目で子供の接し方がわからなかったが子供との目線や言葉遣いなどに気をつけて過ごせた。
第2日 6月11日(火)	室内遊び 1歳児	室内で遊ぶ時に子供が危ないことをしないようにちゃんと見守ることができた。
第3日 6月12日(水)	外遊び 4歳児 避難訓練	外遊びの時に危ないことをしないように遊ぶことができ、避難訓練で園児を集めることができた。
第4日 6月13日(木)	交流会 5歳児	小学校に行く時に事故に遭わないよう私たちは車道側を歩き気をつけることができた。
第5日 6月14日(金)	室内遊び 3歳児	室内で遊びの時に子供が危ないことをしないようにちゃんと見守ることができた。

3 体験・実習内容

この五日間を通して行ったことは1歳から5歳までの保育補助、外・室内遊びの見守りだった。初めは子供たちと仲良く遊んだり話せるのか不安だったが、だんだんと子供たちと仲良く話したり遊ぶことができ不安も和らいだ。一日目は2歳児で子供との目線や言葉遣いに気をつけることができた。2日目は1歳児と室内であそぶときに危ないことがないか見守ったり、ご飯の補助をしたりして園児の手伝いをした。それに子供の寝かしつけやオムツ替えを体験することができた。3日目の4歳児では外遊びをし熱中症対策を行なって安全に遊ぶことができた。避難訓練の時には園児を集めて安全に行うことができた。4日目の5歳児では小学校で交流会があり小学校に行く際に私たちが車道側を歩いたり園児と手を繋いで遅れないようにしたりして気をつけながら歩けた。5日目は3歳児で急に騒いだり怒ったりしているのが大変だったが先生は怒鳴るのではなく、なぜ怒っているのか理由を聞いているところが保育士にとって大事なのかと思った。それに読み聞かせをしたときは子供たちが楽しめているのか不安だったが子供たちは静かに聞いてくれたりして嬉しい気持ちになった。



4 体験・実習の総括と今後



この職場体験を通して、自分のテーマの「保育士の仕事をたくさん学んで、働くことの大切さを考えて行動しよう」を目標に立てて保育士の体験をして十分に達成することができた。そして笑顔の大切さや保育士の大変さを知ることができた。私は今回学んだことを生かしてたくさんの人とコミュニケーションをとったり笑顔を大切に過ごしていきたいと思った。また、子供が楽しんだり笑顔になったりすることで保育士はとてもやりがいを感じたり支えになっていると改めて思った。

今回は忙しい時期に、私たちを温かく優しく迎えてくださったこども園の方々にはとても感謝しています。今後の将来の自分の職業を選択する上でこの体験はとても貴重な経験になりました。本当にありがとうございました。

飯野小学校

1 職場体験の自分のテーマ

職場体験の仲間と協力し、将来のための職場体験にしよう！

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月10日(月)	授業補助・清掃	早く小学校の人と触れ合えるようにした
第2日 6月11日(火)	授業補助・掲示物作成	かなり触れ合えるようになったので名前を呼んでもらえる努力をした。
第3日 6月12日(水)	授業補助	少しの人は名前で呼んでもらったけれどまだ話を聞いてくれない人がいるので頑張りたい。
第4日 6月13日(木)	授業補助・掲示物作成	最終日は明日なのでもっと遊んでもらえるようにした。
第5日 6月14日(金)	授業補助・掲示物作成	職場体験最終日なのでより楽しく遊べるようにした

3 体験・実習内容

僕は職場体験で飯野小学校に行ってきました。

活動内容は授業補助・掲示物作成・清掃です。1番大変だったのは授業補助です。特に一年生と四年生の面倒を見るのが大変でした。一年生は僕たちの話すことを聞いてくれなかったのが辛かったです。四年生は先生がいない時にうるさくしていたし、ふざけていて注意しても聞いてくれないのが特に困りました。でも言うことを聞いてくれた時はやりがいがありました。職場体験を通して嬉しかったことは2個あります。1つ目は一年生の方から遊びに誘ってくれたのが嬉しかったし職場体験で飯野小学校で良かったと本当に思いました。2つ目は幼稚園交流会で一年生が自然に手を繋いでくれたのが嬉しかったです。



4 体験・実習の総括と今後

僕は職場体験を飯野小学校で体験をさせていただいてまず最初にわかったのは、信頼関係が大切ということです。なぜかというと信頼されている人からはよく昼休みなどで一緒に遊びに誘ってくれるけれど、あまり信頼されていない人には全然遊びの誘いもないので信頼度は大切だと思います。次にコミュニケーションが大切だと思います。コミュニケーションは相手の信頼度を高められると思います。だから、これからもどんな人にも対してもこの二つは大切にしたいと思います。

福島市立飯野小学校

1 職場体験の自分のテーマ

働くことの大変さ、自分より幼い子供との接し方を学ぶ。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月10日(月)	・授業補助 ・清掃	1年生の算数の補助の時間に、わからない場所を教えることが上手くいかなかったのでわかりやすく教えられるように努力した。
第2日 6月11日(火)	・授業補助 ・掲示物作成	1・2年生のプールの補助で、安心して楽しく入れるように、声をかけてあげる努力をした。
第3日 6月12日(水)	・授業補助 ・清掃	1年生の授業補助の時間に廊下へ出てしまう子がいて、なかなか教室に戻ってくれず、もう1人廊下へ出ていく子がいて大変だった。
第4日 6月13日(木)	・授業補助 ・掲示物作成	幼保小交流で、1年生の子がガムテープで遊んでいて危なかったので、やめるように優しく声をかけられるように努力した。
第5日 6月14日(金)	・授業補助 ・掲示物作成 ・清掃	6年生に中学校の話をした時、少しでも入学が楽しみになるように大変なことだけでなく楽しいことにも伝わるように努力した。

3 体験・実習内容

今回の職場体験では、主に授業補助、清掃、掲示物作成を行い、3日目にはふれあい集会の補助、5日目には6年生に中学校について話をした。

授業補助では、わからない問題などを教えたり、先生の話聴いていない子や教科書を開いていない子などに声をかけたりした。教えてもなかなか伝わらないことがあったり、声をかけても聞いてくれない子がいたりして、うまくいかないこともたくさんあった。しかし教えた子ができなかったことができるようになっていたりすると、とても嬉しくなった。3日目に行ったふれあい集会では、中学校に関するクイズを出した。みんな、班ごとに協力してクイズを解き、楽しんでくれていた。5日目の6年生に中学校の話をしたときは、メモをしたり質問をしてくれたりしていて、中学校に興味をもってくれたのではないかと思った。昼休みの時間などには、遊びに誘ってくれる子がいてとても嬉しかった。

小学校の先生の仕事は、その時の状況や相手が誰かによって話し方を大きく変えなければならなかったり、児童と接すること以外にも仕事をたくさんしなければならなかったりして、とても大変な仕事だと感じた。しかしその分たくさんを学ぶことができた。どの仕事も、簡単ではなかったが、全力で取り組んだことで、とても充実した職場体験にすることができたと思う。



4 体験・実習の総括と今後



私は、この5日間の職場体験を通して「働くことの大変さ、自分より幼い子供との接し方を学ぶ。」というテーマを達成できたと思う。大変な仕事だけれど、小学校の先生しか感じられないやりがいや、喜びがあるのだとわかった。児童とは違う視点で生活していると、先生の注意は優しさからなのだと思った。今回の体験で、将来小学校の先生をやるという選択肢を増やすことができた。今回学んだことは、今後の中学校生活や高校に進んでからも、忘れず生かしていきたいと思う。

今回このような貴重な体験をさせてくださった、佐藤育男校長先生、伊藤美知子先生、飯野小学校の皆様にはとても感謝しています。本当にありがとうございました。

職場体験NITTOKU株式会社まとめ

1 職場体験の自分のテーマ

物を作る、仕分けする、pcで作成するなどの大変さ、難しさなどを学ぶ。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月11日(火)	・調達 ・荷受	重い荷物を運んだり、同じことを繰り返すのは大変だったが、やりがいがあった。
第2日 6月12日(水)	・取扱説明書の作成	読み手にわかりやすく、興味を持ってもらう説明書を作らないといけないので難しかった。
第3日 6月13日(木)	・コイルを巻く作業 ・プログラミング	コイルは機械でどう巻くのか、何回巻かないといけないのかなど色々なことを考えたりした。

3 体験・実習内容

一日目はまず調達、荷受の作業をした。最初にどういう仕事をしているのか、どのような部品を仕分けしているかなどの説明を受けた。そして部品の袋に付いているバーコードをスキャンし、箱に詰める作業をひたすらやった。単純な作業で覚えやすく、スムーズに作業が出来たが、ずっと立ちっぱなしなのですごく疲れた。

二日目は安全設計推進室というところで、取扱説明書の作成を行った。つくる際に読み手が飽きず、興味をもつような取扱説明書を作成しないといけないのでとても難しかった。騒音計の説明書を作成するので、担当者さんのアドバイスをもとに使い方や表紙のデザインなどを考えた。完成した後に担当者さんに評価をしてもらい、改善点や誤字脱字をなくして、読み手が飽きず、興味をもつ取扱説明書が作成できた。

三日目は普段使っているスマホや車、洗濯機のなかに入っているコイルを実際に巻いた。コイルには色々な形があり大きいものもあれば目で見ると難しいすごく小さなコイルもあった。コイルは機械で巻くが、巻く量が四百回と多かったが一瞬で巻いていて驚いた。午後はプログラミングをした。機械にシャーペンが付いていて、それをパソコンで命令して線や図形を描いた。パソコンで命令の文を書くが、それが思ったよりも機械が上手く動かず、ちゃんとした線や図形を描くのが難しかった。加えて練習問題が沢山あり、頭を使うのですごく疲れた。



4 体験・実習の総括と今後

この三日間での職場体験活動では自分で立てたテーマを達成出来たと思う。普段自分たちが使っているものには機械が巻いたコイルが入っているが、これをつくるのに人の力も必要なのでコイル一つ一つは、人の努力も入っているものだと感じた。自分が今回テーマにした「物を作る、仕分けする、作成する大変さ、難しさを学ぶ」をもし将来このような場所で働くときに、このテーマを職場内のテーマとしたいと思う。

今回の職場体験活動を実現してくださった担当者の方々、NITTOKU株式会社の方々に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



いいの診療所

1 職場体験の自分のテーマ

仕事の働き方・介護の仕事について学び、これから生かせるようにする。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月10日(月)	・作業療法士の説明 ・車椅子の体験 ・レクリエーション「風船バレー」	初めて利用者さんと交流し、緊張したが笑顔で楽しんで話をしてもらえるように話したこと。
第2日 6月11日(火)	・薬局の見学 ・レクリエーション「風船バレー」	薬局の方の貴重なお話を聞き、実際にやらせてもらい、新たな知識を増やせたこと。
第3日 6月12日(水)	・医師の話 ・園芸 ・レクリエーション「ピンポン玉ゲーム」	医師の方からさまざまな職種について教えていただき、職業について知識を増やせたこと。
第4日 6月13日(木)	・じゃがいも掘り ・レクリエーション「ピンポン玉ゲーム」	じゃがいも掘りがうまくできなかったが、園芸が趣味という利用者さんから教わって、たくさん掘ることができたこと。
第5日 6月14日(金)	・レクリエーション「ピンポン玉ゲーム」 ・まとめ	最終日にはレクリエーションをこの一週間で一番良いものにしようと友達と協力して行ったこと。

3 体験・実習内容

私は、この5日間で主に利用者さんとの交流、体操や脳トレ、レクリエーションなどの活動を利用者さんと一緒に行った。1日目のレクリエーションでは、「自分たちで司会進行から盛り上げまでやってみて」と言われ、緊張が解けないまま、3人の友達と協力して行った。1日目は、風船バレーをやった。

職員の方が助けてくださって、利用者さんに「楽しかった」「ありがとう」と言っていたき、とても嬉しかった。2日目も「風船バレー」をやった。2回目だったため、少しは慣れたが緊張して盛り上げをうまくすることができなかった。3日目は「ピンポン玉ゲーム」をやった。新しいゲームだったので、自分たちで考えがまとまらず、利用者さんを待たせてしまった。なかなか緊張が抜けなく、固くなってしまったが、職員の方々に「すごく楽しかったよ!」「利用者さん楽しそうだったね」と言ってもらい、明日はもっとより楽しいレクリエーションにしたいと思った。4日目も「ピンポン玉ゲーム」をやった。3日目の反省を生かしてこの4日間の中で一番盛り上げて3人で協力して、楽しいレクリエーションを作り出すことができた。小さなミスは、カバーし合いながらうまく回すことができた。最終日は、何度も話し合っただけで一番いいレクリエーションをすることができた。担当の方にも「工夫していてすごく良かったよ」と言っていたき、本当に嬉しかった。この5日間の中で「中学生いてくれるの嬉しい」「ありがとう」という言葉を言っていたき、とても嬉しかった。今回の職場体験活動では、言葉ひとつひとつの大切さを知り、感謝される嬉しさを学べた。普段経験することのできない貴重な体験で仕事の選択肢が広がり、自分の将来の仕事が楽しみになった。



4 体験・実習の総括と今後

私は、この5日間で自分のテーマを達成することができたと思う。仕事の働き方のほかに作業療法士や介護士、医師などの仕事について深く知ることができた。実際にこの目で見学させていただき、利用者さんに対する接し方がとてもすてきで、職場体験中に利用者さんから「この職員さんは一生懸命でこの場所はすごく良いところ」と何名の方からも言っていたき、こう感じるのには本当に居心地が良いからだと思う。それがすごくいいなと思い、私もこんなふう感じてもらえるように働きたいなと思った。ここで学んだことをこれからの進路や人生に繋げたいと思う。

いいの診療所のみなさん、お忙しい中私たちの職場体験活動に時間をくださり、ありがとうございました。私は、父と母、祖母が介護に関する職業に携わっていて私もどのような仕事なのか興味をもっていました。今回の職場体験では実際に自分がやってみたり、お話を聞いたりして、介護職だけでなく医療やリハビリに関連した職業についても知ることができました。また、利用者さんに対する接し方を教わり、利用者さんの言っていた「一生懸命だ」ということは本当なんだと実感することができました。私は、まだ将来の目標が立てられていませんが、今回のこの貴重な職場体験を生かして自分の将来について、もっと考えてみようと思いました。私たちにこのような貴重な経験をさせてくださった皆様には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。5日間ありがとうございました。



NITTOKU株式会社

1 職場体験の自分のテーマ

この職場体験で知らないことをできるだけ知る。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月 12日(火)	・荷受け作業 ・支給品の常備集め	部品の番号と数が間違えてないかを見るのを特に努力しました。
第2日 6月 13日(水)	・安全設計推進室 「取扱説明書作成」	お客様が見やすく読みやすくするを工夫しました。
第3日 6月 14日(木)	・製造技術 「作動プログラム」	一つのミスでおかしくなるのでできるだけミスをしないようにしました。

3 体験・実習内容

今回僕が3日間を通して行ったことは、主に部品の個数確認、部品の番号確認、仕分け、取扱説明書の作成、作動プログラミングだった。荷受け作業は、一つのミスで商品が作れなくなってしまうので一つ一つ丁寧に作業と仕分けをした。最初は難しく、うまく作業ができなかつたりして大変だった。しかし時間がかかったけれど慣れることができた。他にもx、y、zの関係を使った作動プログラミングや測音計の取扱説明書の作成などを行った。最初の方は、わからないことがたくさんあり混乱してしまい一つの作業に10分近くかかったときがあった。けれども担当の方が優しく教えてくださったので、最後の方は楽しく学ぶことができた。

社内の人に「職場体験の子？頑張ってるね」と言っただけのことがあり、とても嬉しかった。

今回職場体験を行ったからこそ、NITTOKUが何を製造している会社なのか、大切にしていることは何かということを知り、学ぶことができたと思う。



4 体験・実習の総括と今後



僕は、この3日間を通して、「取扱説明書を作成するとき、お客様が見やすく読みやすく工夫する」ということを意識して取扱説明書を作成することができたと思う。そして、ものづくりの大変さを知ることができた。

僕は、今回学んだことを活かして、これからの生活に役立てたいと思う。わからないことだらけの僕たちを、このお忙しい中温かく優しく迎えてくださり、NITTOKUの方々には、とても感謝しています。本当にありがとうございました。

飯野小学校

1 職場体験の自分のテーマ

指導する側の立場ということ意識し、児童とのふれあいを大切にする。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月 10日(月)	授業補助 清掃活動 掲示物作成	初日は活動内容の確認
第2日 6月 11日(火)	授業補助 清掃活動 掲示物作成	1、2年の整列が大変でした
第3日 6月 12日(水)	授業補助 清掃活動 掲示物作成	幼保小交流会の補助
第4日 6月 13日(木)	授業補助 清掃活動 掲示物作成	ふれあい集会補助
第5日 6月 14日(金)	授業補助 清掃活動 掲示物作成	中学校生活の紹介

3 体験・実習内容

職場体験では、授業補助や、校舎内の清掃活動、掲示物作成をしました。この中で特に大変だと思ったことは、授業補助です。児童が分からない問題や、分からない漢字を分かりやすく教えることが難しかったです。また、特に1、2年生での移動するための整列をさせるときになかなかきれいに並んでくれず、大変でした。やりがいを感じたことは、日が経つにつれて児童とのふれあいが増え、お互いに楽しく話せたことです。また、掃除をしているときに先生方に「掃除してくれてありがとうございます」と言われ、誰かの役に立つことも仕事での大切なやりがいだと感じました。最終日の中学校生活の紹介では、授業内容や部活動等について6年生に分かりやすく伝えられて良かったです。



4 体験・実習の総括と今後

飯野小学校での職場体験を振り返って、自分の職場体験のテーマは、「指導する側の立場ということ意識し、児童とのふれあいを大切にする」というテーマを目標に頑張ろうという思いで5日間の職場体験をしました。

先生方は、児童のために授業の内容を分かりやすく、丁寧に教えていました。また、児童との会話も多い印象でした。

このことからお互いに会話し合うことによって心の距離感が近くなり、雰囲気の良いクラスになるのかと思いました。今回の職場体験で学んだことをこれからの生活に生かしていきたいです。



セブンイレブン飯野町店

1 職場体験の自分のテーマ

色々な経験をして、良い活動にしよう

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月11日(火)	店内清掃 レジ接客 外清掃 冷蔵庫の品出し お菓子類の品出し	初日で初めてのことが多かったが店内掃除などでお客様にいらっしゃいませなどと言うことを意識した。
第2日 6月12日(水)	店内掃除 レジ接客 外掃除 冷蔵庫の品出し お菓子類の品出し アイス類の品出し	職場体験2日目で作業が少し慣れてきてレジでは実際にレジ打ちをやりましたできるだけ早くお会計できるように努力した。
第3日 6月13日(木)	店内掃除 レジ接客 外掃除 冷蔵庫の品出し お菓子類の品出し アイス類の品出し	職場体験3日目では業務をできるだけ早く終わらしレジ接客の時間を長く取れることができたのでいらっしゃいませなどを徹底して言うことができた。

3 体験・実習内容

一日目はまず、お店の店長さんや店員さん方に挨拶をして始めました。9時10分頃に店内の掃除をしました。掃除ではお客様に徹底していらっしゃいませというように意識しました。9時30分頃に外清掃をしてたくさんのゴミを拾うことができました。9時45分頃に外で暖まったので冷蔵庫の品出しをしました。冷蔵庫の品出しでは飲み物がどこにあるかわからなかったが石原さんと協力して終わらせました。

二日目はまず、一日目と同じ業務をやり昨日よりも早く業務を終わらせることができ、一日目よりも長い時間レジ接客をすることができました。レジ接客では実際にレジ打ちをやりました。レジ打ちでは初めてのことがとても多く、難しかったのですが、店員さんにわかりやすく教えてもらいすぐに覚えることができました。

三日目はいつも通り掃除をしました。掃除が終わった後におやつやカップラーメンなどの品出しをしました。カップラーメンは置き方が決まっています置くのに少し苦戦しました。三日目は一時間半以上レジ接客の時間が取れたので、積極的にいらっしゃいませやありがとうございますなどと言うようにしました。お客様に頑張っただけなど声をかけていただきとても嬉しい気持ちになりました。



4 体験・実習の総括と今後

今回の職場体験では初めての経験が多く苦戦したこともありましたが、この三日間の経験を活かしてこれからの学校生活で「こんにちは」や「おはようございます」などの挨拶を大切にして、相手がとても嬉しい気持ちになることをやっていきたいです。セブンイレブン飯野町店の皆さんこれからも頑張ってください。



いいの診療所

1 職場体験の自分のテーマ

自分自身の将来の職業を考えるとときに役立つようにする。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月 10日(月)	<ul style="list-style-type: none"> 水分提供 集団プログラム 車椅子体験 昼食配膳 体操 レクリエーション 	利用者さんと会話をするときに、会話が続かなくて苦戦していたけど職員さんに会話をする時に大切なことを教えていただいたので、それを意識しながら会話をしたこと。
第2日 6月 11日(火)	<ul style="list-style-type: none"> 水分提供 集団プログラム ぶらんたん見学 診療所見学 体操 レクリエーション 	ぶらんたんを見学に行って実際の仕事を見て普段聞けないお話や体験をしました。実際に体験をしてみてもとても大変だということが分かりました。実際に体験できてとても楽しかったです。
第3日 6月 12日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 水分提供 集団プログラム 脳トレ 昼食配膳 体操 レクリエーション 	レクリエーションがうまくいかなかったので木曜日までにうまくいくようにタイムテーブルを考える。
第4日 6月 13日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 水分提供 発表会 昼食配膳 レクリエーション準備 レクリエーション 	水曜日にうまくいかなかったレクリエーションが前日よりもうまくいったので良かったです。
第5日 6月 14日(金)	<ul style="list-style-type: none"> 水分提供 体操 脳トレ 昼食配膳 レクリエーション 	今日は最終日だったので、最初と比べると、利用者さんと会話することに慣れることができた。

3 体験・実習内容

今回、職場体験に行って学校では学べないことをたくさん学ぶことができました。職場体験が5日間で期間は少なかったですがたくさんのお話を教えてもらいました。デイサービスセンターではたくさんの方たちが働いていることを学びました。他にも利用者さんとの関わり方や、レクリエーションなど色々な場面で交流しました。利用者さんと接する上で大事な3つのポイントを教えてもらいました。「あいづちをしながら話を聞く・天国言葉を使って話す・笑顔で話す」この3つのポイントを踏まえて交流をしました。他にも薬局で普段はできない虫除けスプレーを作ったり実際に軟膏剤をケースに入れる体験などもしました。今回の職場体験でしか学べないことがたくさんあってそれを実際に体験したり、間近で見ることができたので良かったです。



4 体験・実習の総括と今後

今回の職場体験は自分自身の将来の職業を考えるとときに役立つようにしようというテーマを立てました。今回の職場体験では自分が立てたテーマ通りに職場体験を行うことができました。今回いいの診療所に行って実際の仕事を間近で体験・見学することができ、介護職について学ぶことができました。自分のテーマ通り将来の職場を選ぶときの職種の一つを学ぶことができたので良かったです。



いいの認定こども園

1 職場体験の自分のテーマ

5日間、子供達とふれ合いながら、働き方を学ぶ

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月10日(月)	保育補助	初日だったので緊張したけれど子供達と楽しくふれあえたので良かったです。
第2日 6月11日(火)	保育補助	気温が高くてとても暑かったけれど子供達に水分補給をさせられたので良かったです。
第3日 6月12日(水)	保育補助	1歳児の子供を担当してまだ言葉を覚えている子があまりいなくて会話が難しかったけれど楽しくふれ合えたので良かったです。
第4日 6月13日(木)	保育補助	小学校に行き行く途中で少しの段差などに僕たちが立ち、子供達が安全に通れるようにしました。交流会がとても楽しかったです。
第5日 6月14日(金)	保育補助	熱が出てしまい早退してしまいましたが、この1週間はとても思い出に残りました。保育士の方や保護者の気持ちがよくわかる体験だと思いました。

3 体験・実習内容

①先生たちのお手伝い ②寝かしつけ ③ご飯を食べさせてあげる ④安全に気をつけて過ごせるように子供達をしっかりと見守る。

①子供達が寝た後に先生たちと一緒に部屋の片付けや子供達の名前のシールなどを作りました。

②子供達にご飯を食べた後に自分たちで布団を用意して子供達が寝る準備に入ったら僕たちや先生などで優しくトントンと叩いて寝かしつけました。

③1歳児の子供はまだスプーンやフォークで食べるのが難しく手でつかんで食べてしまうので僕たちや先生たちでご飯を食べさせてあげました。

④暑い日が続き子供達が熱中症にならないように先生方と一緒にテントなどを張りました。



4 体験・実習の総括と今後

この体験を通して思ったことは3つありました。1つ目は子供たちへの接し方です。子供達が「みてみて」と言ったら僕たちは優しく「なにになに？」と言うと子供達は喜んで笑顔で話しかけてくれると言う事がわかりました。2つ目は先生たちの苦勞です。先生たちは約12時間子供達と過ごし、疲れているはずなのにそのような顔をいっさいせずずっと笑顔でいてとてもすごいと思いました。最後に思ったことは先生や親のありがたさです。この1週間で大変なことや疲れたことはたくさんありましたが先生や親は24時間、365日疲れていると思うのでとても感謝したいなと思いました。

飯野あおぞら保育所

1 職場体験の自分のテーマ

5日間、人との接し方や仕事の雰囲気を読んでくる。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月 10日(月)	・子供達と遊ぶ・折り紙作り ・お昼寝の手伝い ・5・6歳児	自分から話しかけて積極的に関わり、その場の環境に慣れること。名前を覚えること。
第2日 6月 11日(火)	・子供達と遊ぶ・折り紙作り ・お昼寝の手伝い ・3・4歳児	先生方の様子を観察し、子どもたちとの関わり方を覚えること。
第3日 6月 12日(水)	・子供達と遊ぶ・折り紙作り ・お昼寝の手伝い ・2・3歳児	子どもたちの言っていることを理解し、動くこと。
第4日 6月 13日(木)	・子供達と遊ぶ・折り紙作り ・お昼寝の手伝い ・0・1・2歳児	優しく接し、一人一人に真剣に向き合うこと。名前を間違えないこと。
第5日 6月 14日(金)	・子供達と遊ぶ・折り紙作り ・お昼寝の手伝い ・4・5歳児・防犯教室	みんなと仲よく遊び、これまでのことをふまえながら行動すること。

3 体験・実習内容

体験内容は子どもたちと遊ぶ・折り紙作り・寝かしつけなど。子供達と遊ぶ時は大きくなるにつれ活発な子とおとなしい子に分かれてしまうので満遍なくいろんな子と遊ぶのが難しかった。一方で小さい子はより優しく接しないといけないので、距離感や思っていることの伝え方が難しかった。外で遊ぶのが大好きで走るのが得意な子は永遠と走っているのが元気をもらえた。また、お母さんが大好きで離れたくないと泣いている子は全く手が付けられなかった。保育士さんたちは毎日そういう子の相手をしていると思うとすごいと思った。寝かしつけの時はたくさん遊んだ子はすぐ眠ってくれた。しかし、なかなか寝付けられない子もいて眠るのが苦手な子も多く見られた。昼食の時は「見て見て！」と自分が完食したのを見せてくれる子もたくさんいて嬉しかった。中には普段食べるのが苦手な子もいたみたいだが、しっかり食べていて保育士さんも驚いていた。子供達も保育士さんたちも真剣に向き合っていて素敵な関係に出会えたと思えた職業体験だった。



4 体験・実習の総括と今後



今回の体験では人との関わり方を学ぶということテーマに体験活動をしていたため、いろいろな関わり方が見れたと思った。話しやすく自分から興味をもって話しかけてくれる子が多いこともわかった。対して、おとなしい子でも根気強く話しかけていけば親しい関係になれることも学べた。保育士さんは子どもたちが笑うと自然と笑顔になっていたのでお互い信頼を寄せているのかなと思った。

今回受け入れてくださった所長様並びに飯野あおぞら保育所の皆様、本当にありがとうございました。

いいの認定こども園

1 職場体験の自分のテーマ

5日間、子供との接し方やトラブルへの対応の仕方を学ぶ。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月10日(月)	保育補助 (4歳児)	園児達が自分でできるように促したこと。
第2日 6月11日(火)	保育補助 (3歳児)	楽しく過ごせるように自分から話題を作って話したこと。
第3日 6月12日(水)	保育補助 (2歳児)	熱中症にならないように、水を飲むように促したこと。
第4日 6月13日(木)	保育補助 (5歳児)	ほとんど自分たちでできるようにサポートをして周りを確認したこと。
第5日 6月14日(金)	保育補助 (1歳児)	おもちゃを外に出さないようにして、おむつ交換をしたこと。

3 体験・実習内容

今回私が5日間を通して行ったことは、保育補助、寝かしつけ、子どもと楽しく遊ぶ、笑顔、挨拶だった。保育補助は子どものサポートのような事をした。初めて体験した日はとても緊張し、自分から話題を考えて子どもたちと楽しく話すことがあまりできなかった。2日目からは1日目より明るく子どもたちとたくさん話して、外で子どもたちの様子を見ながら楽しく遊べるように努力した。他にも外で遊んでいる時に水分補給をするときに担当しているクラスの子どもに声をかけた。寝かしつけでは、どのぐらいの力でトントンしたら良いのか分からず少し不安だったが寝られるようにして、子どもたちを寝かしつけた。起きた後は下に引いてあるござやマットをたたみしまう手伝いをした。外で遊ぶ時は、笑顔を絶やさずに誘われたらなるべく断らないで楽しく遊ぶということを意識して遊んだ。何かトラブルがあったときは解決できるように声をかけて、様子も見ながら遊んだ。そして体験で分からないことがあったらすぐに保育士の方に相談し、アドバイスをいただいた。難しいと感じることがあったが、諦めずに最後までやり遂げた。笑顔を絶やさず挨拶をしっかりと忘れずに過ごすことを意識して仕事をした。13日に小学校に行った時に歩いて行ったので、歩道ではなく車道側を歩くようにしたり、遅れていたなら少し早く歩くように声をかけたりした。

今回の職場体験を行ったからこそ、保育士の皆さんの大変さや、どのようなことを意識しながら仕事をしているのかを知ることができ、子どもたちが楽しい生活ができるように、一人一人を否定せずに褒めて伸ばしていくことと笑顔がとても大事だということを知ることができた。



4 体験・実習の総括と今後



今回の5日間の職場体験で自分の立てた目標をしっかりと達成できたと思う。この体験を通して私は保育士の皆さんの大変さと笑顔と挨拶の大切さを改めて知ることができた。この体験を生かして、私は今後、普段から笑顔を絶やさず、挨拶をしっかりと、人を否定せずに過ごしていきたいとも思った。そして、今後の仕事の候補としていきたいと思った。他にも、いとこがまだ小さいので、今回の体験のように接することが出来るようにしたいと思った。

今回はお忙しい中、温かく優しく迎えてくださった河野様、渡邊様保育士の皆様、ありがとうございました。おかげで、とても充実した体験活動ができました。本当にありがとうございました。

飯野あおぞら保育所

1 職場体験の自分のテーマ

自分から積極的に子供たちと触れ合い、そこで学んだ働き方や、経験したことを学校生活で生かす

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月 10日(月)	・子供たちと触れ合う ・子供たちを寝かせる	初日なので自分から子供たちに声をかける
第2日 6月 11日(火)	・子供たちと触れ合う ・子供たちを寝かせる ・紙を切る	子供たちを安心させて寝かしつける
第3日 6月 12日(水)	・子供たちと触れ合う ・子供たちを寝かせる ・紙を切る	子供たちと遊ぶ
第4日 6月 13日(木)	・子供たちと触れ合い ・子供たちを寝かせる	子供たちと遊ぶ
第5日 6月 14日(金)	・子供たちと触れ合い ・子供たちを寝かせる	最終日なので積極的に触れ合う

3 体験・実習内容

僕は保育所で5日間働きました。各クラスに入り、子供たちと遊んだり、話したりしました。初日は、緊張していましたが、子供たちが話かけに来てくれたり、遊ぼうと誘ったりしてくれたのでだんだん緊張がとけていきました。そのおかげで自分も積極的に子供たちに声をかけることができました。2日目も子供たちが話しかけてくれたおかげで、緊張せず子供たちと触れ合うことが出来ました。子供たちと触れ合う以外にも紙を切って正方形にして折り紙の紙を作ったりもしました。そして子供たちを寝かせた後はどんぐりの部屋で凛ちゃんや本田修士くんたちと反省をしたり、出来事などを話しました。

このような話をしたので次の日に生かすことが出来ました。特に難しかった実習は子供たちと遊ぶことでした。子供たちはみんな意見などがバラバラでまとめるのが難しかったです。



4 体験・実習の総括と今後

今回の職場体験で学べたことはたくさんあります。特に学べたことは子供たちとの関わり方です。まだ小さい子供だからといってやってはいけないことをしたときにあまやかすのではなく、しっかりと叱り、逆にいいことをしたとはちゃんと褒めるということを先生方はしていました。

この活動で学べたことは今後の学校生活に生かせると思うので生かしていこうと思います。そしてこういう職業もあると頭に入れて行こうと思います。



飯野あおぞら保育所

1 職場体験の自分のテーマ

子どもたちにやさしく接していい職場体験にしよう

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月10日(月)	園児と外で遊ぶ。園児を寝かせる。紙を切る。キリン組	言葉に気がつけた。
第2日 6月11日(火)	園児と遊ぶ。園児を寝かせる。こあら組	怖い顔をしないようにした。
第3日 6月12日(水)	園児と外で遊ぶ。園児を寝かせる。リス組	なかせないようにした。
第4日 6月13日(木)	園児と遊ぶ。園児を寝かせる。折り紙作り パンダ組	言葉に気がつけた。
第5日 6月14日(金)	園児と外で遊ぶ。園児を寝かせる。うさぎ組	優しく注意するようになった。

3 体験・実習内容

今回の五日間の職場体験で主に行ったことは、子どもたちと遊ぶ・子どもたちの寝かしつけ・折り紙づくり・紙を切るなどをしてきました。職場体験でたくさん子どもたちと遊び、いろいろな子がいて接するのがとても大変でした。保育士さんがいつも優しく接していてすごいと思いました。遊んだあとの子どもたちは疲れてすぐ眠っていたので他の仕事を進めることが出来ました。五日間の体験の中で僕が一番が嬉しかったことは、子どもたちから「ありがとう」という言葉をもらった時でした。子どもたちを寝かしつけた後どんぐりの部屋でおりがみを作ったり、紙を切ったりしました。今回の職場体験で子どもたちの接しかたや寝かしつけ方を学びました。



4 体験・実習の総括と今後

私は、この職場体験の五日間で子どもたちに笑顔で優しく接するという事ができたと思います。保育士さんが、温かく迎え入れてくれたお陰ですぐ馴染むことが出来ました。今回の職場体験で保育士さんが毎日子どもたちの面倒をみることは、とても大変だなと思いました。とても良い経験ができて良かったです。本当にありがとうございました。この経験を活かして職業選択の幅を、広げていきたいと思っています。



えびすやフードセンター

1 職場体験の自分のテーマ
仕事の厳しさを学び、仕事への心構えをする。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月10日(月)	品出し、袋づめ	初日なので、慣れることに集中してやった。
第2日 6月11日(火)	品出し	二日目なのでスムーズにできるように努力した。
第3日 6月12日(水)	品出し 袋詰め	三日目は時間を早くするために努力した。
第4日 6月13日(木)	配達 袋詰め	ズッキーニの袋詰めが大変だったが、袋にスムーズに入るよう工夫して取り組むことができた。

3 体験・実習内容

主に袋詰めと品出しがメインだった。
一日目は品の位置が分からず時間がかかってしまったりとすごく苦勞した。袋詰めも上下の向きなど覚えることが多くて慣れるので精一杯だった。
二日目は品出しの量が多かった。野菜など何十本も古いのを前に出して新しいのを後ろに置くという腰にくる作業をやった。だが少しづつスマートな動きになってきた。
三日目はじゃがいもを500グラムにして8個ずつ詰めるということをして二時間ぐらいたった。二日目に比べるとやや楽だったがそれでもかなり時間がかかった。
四日目は初めての配達をやった。二本松など結構遠いところにも笑顔で配達をしていて改めて店員さんの凄さを実感した。



4 体験・実習の総括と今後

僕はこの職場体験で自分のテーマや品出しなどの時間を早くするという目標を十分に達成でき、充実した四日間だったと思う。そして改めて店員さんの苦勞を知ることができた。普段何気なくしている買い物が、実は色々な工程を経てできているものなんだと知った。将来僕はサービス業などに勤めたいと思っているのでこの職場体験は自分の夢に近づける第一歩だと思った。
本田様や高槻様、この度は何も知らない僕に色々なことを教えていただき、本当にありがとうございました。



いいの認定こども園

1 職場体験の自分のテーマ

5日間、働きながら子供達とふれあう。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月 10日(月)	保育補助	工作作りの手伝い[セタ]
第2日 6月 11日(火)	保育補助	寝かしつけ
第3日 6月 12日(水)	保育補助	本の読み聞かせ
第4日 6月 13日(木)	保育補助 ふれあい集会	小学校に行くときこども達が道路に出てないか確認
第5日 6月 14日(金)	保育補助	工作作りの手伝い[名前シール]

3 体験・実習内容

初めて、先生方の保育補助をして分かったことは、3つあります。まず1つ目は、1歳～4歳までは先生方を中心として生活をしていて、5歳児は自分たちが中心となって生活をしている事がわかりました。2つ目は、1歳児は外で遊ぶのは危険だからテラス[ベランダ]みたいなところに出て遊んでいた。2歳～5歳児は水筒を外に持って行って帽子をかぶって元気よく遊んでいた。3つ目は、給食のときに1歳～2歳くらいまでは給食のご飯を食べていて3歳～5歳の子たちは自分のご飯を持ってきて食べていることがわかった。学んだことは、先生方が幼稚園児に優しく注意して言うことを聞いていたのでこども達への接し方やふれあい方を学ぶ事ができた。

仕事では、こども達の名前シールをつくったりもうすぐでセタなのでセタに関するおりひめとひこぼしを作ったりして、少し大変だったけれど少しでも先生の仕事を手伝えたのでよかった。

事前学習でインターネットを活用し、保育士のことを調べていたが、私自身が想像していた以上に、先生方の大変さや、忙しさを知ることができたのでよかったです。



4 体験・実習の総括と今後



この5日間を通して、『働きながら子供たちとふれあう』を目標にして十分にテーマを達成できたと思う。学んだことは1歳児の着替えは着替えるときに窓につかまって上を着せて、ズボンなどは膝の上に座らせて着替える事が知らなかったので知れてよかったです。私の将来の夢は幼稚園教諭です。体験で幼稚園教諭はこんなに大変なこともあるけれど、楽しいこともあり、毎日学べる日々でとても嬉しかったです。全然わからなかった私たちですがいろいろ仕事について教えてくださり、職場の皆さんには感謝しています。5日間、本当にありがとうございました。

福島市立飯野小学校

1 職場体験の自分のテーマ

役に立てるようにがんばりたい。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日 6月 10日(月)	数学、図工、総合、校舎内の清掃	校舎内の清掃です。理科室と階段をきれいにしました。
第2日 6月 11日(火)	体育プール補助、体育、理科花壇観察、ふれあい集会準備	プール補助、1年生はじめてのプールでした。がんばれと応援した。
第3日 6月 12日(水)	ふれあい集会補助(3校時)、授業補助(6-1授業)	ふれあい集会の補助、前日から準備をし楽しく活動ができました。
第4日 6月 13日(木)	幼保小交流補助、生活交流の振り返り、体育プール補助、図書館おすすめの本紹介	幼保交流補助、小さい子とおゆうぎをし楽しくふれあった。
第5日 6月 14日(金)	理科、中学校生活についての話、カーペット洗い、掲示物作成	カーペット洗いは大変でしたが、力をこめてきれいにしました。

3 体験・実習内容

今回の職場体験では、授業補助や清掃、掲示物の作成など行きました。授業補助では、1年生に漢字や計算を教えたりしました。いつもは勉強を教えてもらっているけど僕にもできました。先生に「ありがとう」って言われてうれしかったです。

また明日も頑張ろうと思いました。他に、ふれあい集会の準備をしたり、掲示物の作成、草むしりや学校の中の清掃、カーペット洗いをやりました。先生たちは、勉強を教えること以外にもやる事がたくさんあって大変だということが分かり、先生たちのおかげでみんなが学校で楽しく安心して過ごせてるんだと思いました。人の役に立つということは、大変かもしれないけど、やりがいがあり自信につながるのだと感じました。みんなが楽しそうで僕もとても楽しく活動することができました。



4 体験・実習の総括と今後



今回のテーマは役に立てるように頑張るでした。まだ足りない部分はあったけど自分なりに頑張れたので達成することができたと思います。職場体験を通して勉強以外にもたくさんやる事があり大変だということが分かりました。その中で自分の役割を果たしやりがいを感じ、自信を持って活動する事ができました。今後も自分の目標に向かって頑張ろうと思います。今回の活動で、いろいろな体験をさせていただき優しく教えてくださった飯野小学校の先生方、とても感謝しています。本当にありがとうございました。